協働事業報告書

事業の名称	西宮てらこや 2010		
団体名・氏名	社団法人 西宮青年会議所	関係課(G)名	青少年育成グループ
	西宮てらこや実践委員会		
事業費	1,273,370 円	市の負担額	100,000 円

(目的) こどもたちの社会性や自主性を育むことを目的として、小学校4~6年生を対象に、函館の子どもたちとオリエンテーションや自然学習を行い、交流する宿泊ツアーを開催する。

事業

の 目

的

及

び

(内容) 西宮青年会議所『てらこや実践委員会』と学生・市民ボランティアが共同して、市内の小学4年生から6年生の20名を北海道函館市に引率します。2泊3日の旅の中で、子ども達には、西宮とは異なった文化を有する街の歴史や人々と触れ合い、自分達の住む西宮との違いを肌で感じとっていただき、西宮に対する郷土愛が醸成される事を期待します。

内 また、希薄になりつつある地域社会と子ども達の係わりを取り戻す為に、西宮青年 会議所だけでなく、学生・市民ボランティアにも本事業に主体的に参加頂きます。

(市民活動団体等の役割) 事業の企画・立案・運営 参加募集チラシの名義後援 西宮市内の公立小学校へのチラシ配布及び、 協働事業であることの周知 対象児童 4年生~6年生 西宮市子ども会協議会へのチラシ配布及び、協 働事業であることの周知

市民活動団体等 市 今回の事業は、当初は先着順で参加者を決│西宮市内の公立小学校等へのチラシ配布、協働 協 定する予定でしたが、西宮市の方に、公平性 事業であることの周知を行った結果、定員を上 働 回る 90 名の応募があり、協働事業による効果 を規す為にも抽選がいいのではないかという 業 ご提案を戴き、抽選にさせて頂くことになり は大きかった。 の ました。結果、90名の応募があり、抽選によ り20名を決定しました。また参加費の設定や 成 果 事業内容等の助言も戴いたことにより、西宮 の子どもたちが函館の文化や風土・歴史に触 効 れ、函館の子どもたちと直接接し、函館の街 果 と西宮の街を比較することで、西宮の魅力を 再発見できるような事業を行うことができま した。 西宮市内の全小学校に募集チラシを配布し ていただきましたが、西宮市との協働事業で あると掲載させて頂いたことにより、西宮て らこや実践委員会を認識されていない親御さ

んであっても、安心してお子さんを事業に参加させたいと意欲的に応募して頂ける結果となりました。

また事業参加前の参加者事前説明会におい て、ツーリズム西宮楽らく探見隊のメンバー をお招きして「みんなの街西宮」と題しまし て、子どもたちに西宮の素晴らしさや歴史を 学んでもらい、レクリエーションを通じて参 加者児童相互の意思の疎通を図り、函館に参 りましたので、西宮の子どもたちは函館の子 どもたちに西宮の素晴らしさを存分に伝え、 函館の街の素晴らしさや人を思いやる心・協 力し合う大切さを知る事ができました。個々 の事業終了後のアンケートは取れませんでし たが、全員が口を揃え「来年も必ず参加する からね」「ほんまにたのしかったわ」と口を揃 え私たちに話してくれました。そして函館の 子どもたちとの別れ際には、涙を流す子ども、 その子どもに励ましの言葉や手を差し伸べて いる子どもたちを見たときに、先に述べた子 どもたちの気付きや感動を確信いたしまし た。

大人(実践委員会メンバー、諸施設のスタッフ、町で出会う人)・青年(学生)・子どもがそれぞれに気付きや感動を覚え、これからの西宮の未来について真剣に考える学びの場となった事業でありました。これも西宮市との協働事業であったからこそ実現できたものであると考えます。

特に無し 特に無し

課

題

注1 事業実施が確認できる資料(写真、新聞記事、作成したチラシ、パンフレット等)を添付してください。

注2 事業の成果・効果欄には来場者数、実施日数等の数値に表れる実績の記載をお願いします。

注3 印の箇所は関係課(G)で記入します。

自 己 評 価 書(青少年育成グループ)

事業の名称	「西宮てらこや 2010」		
団体名・氏名 関係課(G)	青少年育成グループ 自己評価欄(該当する選択肢に をつけてください。)		
	1.できた	主な理由(左記で3,4を回答した場合に記入)	
1 . 計画どおりに 実施できたか	2. 概ねできた		
	3.あまりできなかった		
	4.ほとんどできなかった		
	1.期待どおり	主な理由(左記で3,4を回答した場合に記入)	
2.事業実施により期待した成果を			
上げることができ たか	3 . あまりなかった		
	4.ほとんどなかった		
	1.非常にあった	主な理由	
3.協働で事業実施した効果はあっ	2.あった	定員を超える 90 名の応募があり、協働事業による効果がみられた。	
たか	3.あまりなかった		
	4 . ほとんどなかった		
	評価すべき点		
4 7 6 11	事前説明会を実施し、そのなかで西宮の歴史を学んだり、レクリェーションを		
4 . その他、評価 すべき点、反省す	│通じて参加者相互の意思の疎通を図るなど工夫と熱意が感じられた。 │ │ │スタッフマニュアルを作成するなど、安全管理に対してもきちんと対応されて│		
べき点	スタッフマニュアルを作成するなど、女主官理に対してもさらんと対心されていた。		
	反省点 市の役割は広報であったが、その後の応募状況や抽選がスムーズにいったかな ど、経過等が全く分からなかった。参加者は、事業全体が市との協働事業であ ると思っているので、ある程度の情報を共有することが必要だと考える。		

自 己 評 価 書(西宮てらこや実践委員会)

事業の名称	西宮てらこや 2010			
 団体名・氏名				
関係課(G)	 社団法人 西宮青年会議所	西宮でらこや宝践委員会 		
IXIIIXIBA (O)	自己評価欄(該当する選択肢に をつけてください。)			
	. できた	主な理由(左記で3,4を回答した場合に記入)		
1 . 計画どおりに	2.概ねできた			
実施できたか				
	3 . あまりできなかった			
	4 . ほとんどできなかった			
	 . 期待どおり	 主な理由(左記で3,4を回答した場合に記入)		
2 . 事業実施によ	2 . 概ね期待どおり			
り期待した成果を				
上げることができ	3 . あまりなかった			
たか				
	4 . ほとんどなかった			
	. 非常にあった	主な理由		
 3.協働で事業実	2.あった	参加者を募集する際に市との協働事業であると		
施した効果はあっ		いうことは参加希望者に安心感と信頼感を与え		
たか	3 . あまりなかった	る事ができスムーズな募集活動に繋がりました。		
12.0				
	4 . ほとんどなかった			
		フィウザチョムの初知中の何さし、ふめしょう		
		しても実践委員会の認知度の低さと、函館という		
 4 . その他、評価		遠方地での開催であるという点が、参加児童の親御さんに安心感や信用を与える事ができないという懸念がありました。西宮市との協働事業であるというこ		
すべき点、反省す	る事ができないという感念がありました。四宮市との励働事業であるというと とで、スムーズな参加者募集に繋がり、20 名の定員に対して 90 名という予想			
べき点	をはるかに上回る結果となりました。			
	事業の募集段階から様々な意見や助言をいただけましたので、青少年事業の			
	経験やノウハウの少ない私たちにとりまして事業を作り上げる基礎と事業の根 幹を作り上げていく過程において大きな方向性を見出せるきっかけとなりまし			
	た。			
	そういったことから反対にもっと早い段階(時期)から協働事業としての申			
	請及び相互関係の構築を進めていくことができていたならもっとスムーズな企			
	画運営に繋がったものと思います。			